

	まつやまし 松山市	〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2	電話 番号	(089) 948-6688
		地域 指定	離島 過疎 山振 辺地(3) 農振 国立公園 県立公園 国際会議観光都市 ITビジネスモデル地区 SDGs未来都市	FAX

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/>

〈沿革〉

明22.12.15	市制施行
41. 4. 1	編入 朝美村 雄群村 素鷺村 道後村の各一部
大12. 4. 1	編入 道後村の一部
15. 2.11	編入 朝美村 雄群村 素鷺村 御幸村
昭7. 2. 1	編入 道後湯之町の一部
15. 8. 1	編入 三津濱町 和氣村 久枝村 堀江村 潮見村 味生村 桑原村
19. 4. 1	編入 道後湯之町 生石村 垣生村
29. 2. 1	編入 興居島村
10. 1	編入 余土村
30. 5. 1	編入 久米村 湯山村 伊台村 五明村
34. 4.10	編入 浮穴村
36.12.15	編入 小野村
37. 4. 1	編入 石井村
43.10.25	編入 久谷村
平17. 1. 1	編入 北条市 中島町

〈市町のあらまし〉

本市は、県の中心部に位置し、東に四国山地を背景とし、西は波静かな瀬戸内海を望む松山平野の中心を占める。市街地は松山城を中心に発展を続け、明治6年愛媛県庁が設置され、同22年市制が施行されて以来、政治経済の中心都市として成長。さらに戦後、戦災復興都市計画の実施で、市街地・交通体系の整備などにより近代都市へと面目を一新する一方、商工業都市としての性格を強めた。今日では総合的な都市機能を備え、平成12年4月には「中核市」に移行した。平成17年1月には北条市・中島町と合併し四国初の50万都市となり、多様な自然や文化と都市機能が調和した都市としての新たな魅力・活力の創造を目指している。

〈由来〉

慶長7年(1602年)から25年の歳月をかけて、加藤嘉明が勝山山頂に築城した「松山城」の名に由来する。

〈庁舎の建設年度〉

建物名称	建築	改築	主な増改築箇所
本館	昭49	平15	耐震改修
別館	昭37	昭50 平14	本館建築に伴う改修 耐震改修
第3別館	昭38	昭55 平9	購入 全面改修
第4別館	昭31	昭48 平8	取得 全面改修

〈行政組織〉

(令和7.4.1現在)

議会 (令和7.7.4現在)

職員数 (令和7.4.1現在)

区分	名前	任期	議長	原 俊司	副議長	長野 昌子	普通会計	3,070人
市長	のし かつひと 野志 克仁	令和 8.11.27	議員 (条例定数) 43人 (現 員) 43人				企業会計	257人
副市長	ふじな ひとし 藤田 仁 たけらゆういちろう 田淵雄一郎	令和 8.10. 1 令和10. 7. 4		任期	令和 8. 5.24		その他会計	127人
							計	3,454人

〈人口・世帯数〉

( )は増減率

区分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令7.1.1住基
人口	(3.4%) 497,203	(2.2%) 508,266	(1.3%) 514,937	(0.5%) 517,231	(△0.5%) 514,865	(△0.7%) 511,192	496,666
	男	235,104	239,516	242,463	241,586	241,656	240,292
女	262,099	268,750	272,474	275,645	273,209	270,900	263,375
世帯数	191,083	204,924	216,160	224,178	230,509	241,234	255,627

年齢構成（令2国調）

区分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人口	61,680 人	286,198 人	139,574 人
構成比	12.1 %	56.0 %	27.3 %

選挙人名簿  
登録者数（令和7.9.1現在）

性別	登録者数
男	193,501 人
女	224,703 人
計	418,203 人

（土地利用）

（令和2.2.1現在）(ha. %)

総面積 令7.7.1 (km)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 令6.1.1	
			田	畑	樹園地		
429.35	18,841	43.9	2,763	1,012	233	1,518	21.7

（産 業）産業構造

（百万円・人）

区分	総生産額(令4年度)		就業人口(令2国調)	
第1次	9,281	0.5 %	5,864	2.8 %
第2次	246,553	14.3 %	36,493	17.6 %
第3次	1,468,087	85.2 %	164,609	79.5 %
計	1,723,921	100.0 %	206,966	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令3年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
生産用機械	108,238
はん用機械	78,886

所得（令4年度）

1人当たり 市町民所得	2,504 千円
----------------	----------

令和6年度の主な建設事業

（百万円）

今後の主な建設事業

（百万円）

事業名	事業費	事業名	事業費
下水道整備	6,830	下水道整備	11,700
松山駅周辺土地区画整理	1,059	松山駅周辺土地区画整理	9,525
松山外環状線（地域高規格道路）整備	377	松山外環状線（地域高規格道路）整備	6,756
市駅前広場整備	868	市駅前広場整備	1,197
城山公園整備	261	城山公園整備	835
道後温泉本館保存修理事業	311		
公立保育所整備	216		

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	道後温泉 松山城 松山城二之丸史跡庭園 坂の上の雲ミュージアム 子規記念博物館 子規堂 石手寺 太山寺 大宝寺 松山総合公園 愛媛県民文化会館 愛媛県美術館 萬翠荘 坊っちゃん列車 鹿島公園 高縄山
祭り 催し物	椿まつり(旧暦1月7～9日) 松山春まつり(道後温泉まつり3月19～21日、お城まつり4月上旬) 北条鹿島まつり(5月3・4日) 權練り踊り(5月3日、10月中旬) 風早海まつり(7月最終土曜日) 松山港まつり・三津浜花火大会(8月第一土曜日) 松山野球拳おどり(8月中旬) トライアスロン(8月下旬) 松山地方祭(10月上旬) 興居島船踊り(10月第一土曜日) 北条秋祭り(10月中旬)
公 営 宿泊施設	KKR道後ゆづき、愛媛県市町村職員えひめ共済会館、愛媛県障害者更生センター道後友輪荘、 エスポワール愛媛文教会館、公立学校共済組合道後宿泊所にぎたつ会館、ほしふるテラス姫ヶ浜

〈名物・特産品〉

竹工芸品 伊予かすり 姫だるま 姫だまり 水月焼 一刀彫(十二支) 伊予柑 みかんジュース 紅まどんな せとか  
緋の黒漬 小魚珍味 五色そうめん タルト 羊羹 醤油餅 坊っちゃん団子 鯛めし カラマンダリン 瀬戸内の銀鱈煮干し  
松山長なす 松山一寸そらめめ 伊台・五明こうげんぶどう 松山ひじき グニーユカリ 松山アボカド 興居島レモン

〈主な公共施設〉

道後温泉本館 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 櫻の湯 城山公園(松山城・松山城二之丸史跡庭園) 松山城山索道  
施設(ロープウェイ・リフト・駅舎) 坂の上の雲ミュージアム 子規記念博物館 松山市民会館 松山市北条市民会館  
総合コミュニティセンター コムズ(まつやま男女共同参画推進センター) 青少年センター 埋蔵文化財センター(松山  
市考古館) 総合福祉センター ハーモニープラザ 保健所・消防合同庁舎 松山総合公園 杖ノ淵公園 庚申庵  
りつくる(まつやまRe再来館) 松山中央公園(坊っちゃんスタジアム・マドンナスタジアム・多目的競技場・屋内運動場・  
テニスコート・運動広場・アクアパレットまつやま) 野外活動センター 風早の郷 風和里 松山市北条ふるさと館 北条  
スポーツセンター 鹿島公園 松山市中島総合文化センター ほしふるテラス姫ヶ浜 はびまるの丘

〈主要課題〉

〈政策〉

1. こどもを輝く未来へつなぐ【こども・教育】
2. 人と人の支えあいをつなぐ【福祉】
3. 健康をつなぐ【健康・医療】
4. 自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】
5. ワクワクを全国・世界へつなぐ【都市の魅力】
6. 人と仕事と暮らしをつなぐ【経済・産業】
7. まちとまちをつなぐ【交通】
8. にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】
9. 豊かな自然と暮らしをつなぐ【環境】
10. 安全と安心をつなぐ【安全・安心】
11. つなぐを支える【連携】

〈人口減少対策について〉

人口減少は、地方都市に共通する課題であり、本市では、長期的な人口減少が避けられない中でも、その減少する速度を抑制するとともに、市民の生活基盤を維持し、満足度や利便性を向上させるため、人口減少対策を総合計画の最重要事項に位置づけ取り組んでいます。

〈人口減少対策に求められる視点〉

本市では、今後も人口が減少することに加え、生産年齢人口の割合が大幅に減少することから、全ての政策分野に以下の3つの視点を取り入れ対策を進めます。

- (1) デジタル技術の活用
- (2) 課題の背景を踏まえた分野横断的な対応
- (3) 民間との連携の更なる推進

〈地域づくりの事業等〉

本市では令和7年度から、まちづくりの新たな指針となる第7次松山市総合計画がスタートしました。  
計画の策定にあたって、市民や松山にゆかりのある方など、1万人以上の声や想いを聴かせていただき、設定したキーワードは、「つながる」です。  
私たちが暮らす「瀬戸内」の魅力をかき立て、安心して「人」がつながり、市の内外、そして世界へと「まち」がつながり、職業や働き方、住み場所を超えて「仕事」でつながることで、相乗効果を発揮し、多くの人と文化が交流する拠点を目指しています。  
そのような中、市内外から選ばれるまちを目指して、松山ならではの魅力を発信する「シティプロモーションの推進」、公共交通の乗り継ぎの利便性を高め、周辺地区の活性化等につなげる「JR松山駅周辺や松山市駅前広場の整備」、都市部人材と市内企業のマッチン

グ支援で「関係人口の創出」など、様々な取組を進めています。

また、人口減少が進む中で、行政だけで地域課題を解決するには限界があり、民間事業者との連携を深め、ともに地域課題と向き合い、持続可能なまちづくりを進めることが必要です。

こうした中で、民間事業者と連携しながら、市の課題解決につなげるため、令和5年度に産学官連携窓口「まつやま未来パレット」を開設し、令和7年度に産学官連携組織「まつやま未来コネクト」を設立しました。

今後も一人ひとりの幸せが実現するまちを目指し、笑顔を大切に「つながる力」で挑戦することをまちづくりの理念に、「人、まち、仕事がつながる交流拠点『SETOUCHIまつやま』」の実現に向けて取り組みます。

(市町が出資している地方公社の設立状況)

(令和 7. 4. 1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円)出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(公財)	松山国際交流協会	昭57. 4. 1	1,000,000 (100.0)	国際交流を通して地域の国際化に寄与
(公財)	松山市文化・スポーツ振興財団	昭59. 7.16 (合併登記平22.41)	1,700,000 (98.7)	文化・スポーツを通して地域社会の発展に寄与
(公財)	松山観光コンベンション協会	平 3. 1.10	521,000 (48.0)	コンベンション企画・誘致・支援 与
(福)	松山市社会福祉事業団	平 6. 3. 1	3,000 (100.0)	第1種・第2種社会福祉事業
(公財)	松山市男女共同参画推進財団	平11. 4. 1	500,000 (100.0)	男女が共に参画できる環境づくりの促進
(一財)	松山市学校給食会	令 4. 4. 1	3,000 (100.0)	学校給食を通じた食育及び地産地消の推進

(総合計画)

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
第7次松山市総合計画	令6. 12. 19	令7～16年度	令7～11年度

(行政機構) ※第1部末尾参照

(令和 7. 4. 1現在)

